

KR モーターズは済南 QINGQI (クインキー) と合弁会社を設立

HYOSUNG (ヒョースン) モーターサイクルを製造する韓国 KR Mootors Co.,Ltd. (以下、KR モーターズ) は、3月18日付けで、中国有数のオートバイメーカーである Jinan Qingqi Motorcycle Co.,Ltd. (以下、クインキー) とオートバイを開発製造する合弁会社 (以下、JV) 設立契約を締結した。

この JV は、KR モーターズの高い技術と HYOSUNG ブランド力が必要だったクインキーと、中国進出及びグローバル戦略のための、販売ネットワークと低コスト高効率工場新設による価格競争力強化が必要だった KR モーターズの利害関係が一致して実現された。

両社は、すでに昨年12月に JV 設立に向けた覚書を交わしておりから3ヶ月を経て、今回、済南市政府から合弁工場建設のための資金約30億円の支援を得られたことで、正式契約となった。

両社は、中国済南市のハイテク工業地区に年産30万台のオートバイ製造工場の他に、R&Dセンターとエンジン工場の建設にも着手して、来年2017年7月から本格稼働を開始する。

また、済南市政府はこの合弁に大きな期待を寄せており、資金支援だけでなく、警察用バイク向けに、JV で最初に製造されるニューモデル GV300 (昨年ミラノ EICMA 発表) を大量導入する予定です。

KR モーターズ CEO のソンサンヨン氏(Mr. Sung, Sang Yong)は、今回の JV 設立の発表において、次の3つのポイントを強調した。

1. クインキーは、既存のオートバイ事業を整理して、資産、技術力、製品、特許及び知的所有権、中国及び海外販売ネットワークまですべてをこの JV に移管します。これは合弁パートナーの能力が分散されずに JV に集中されるため、効率的な事業の開始と早い進行が行われます。
2. クインキーは、グローバル有力メーカー (日本のスズキ、フランスのプジョー) との提携経験があり、その豊富なノウハウをもとに今回の JV も円滑に運営される。
3. この JV は、KR モーターズが株式の過半数を保有するため、迅速な意思決定が可能です。一方、KR モーターズは、重要技術や中心となる R&D、及びヨーロッパ、アメリカ向けの生産ラインと販売法人は、今まで通り韓国国内に置くが、JV に必要な技術はすべて共有する。

KR モーターズは、この JV を介して小排気量はクインキー機種、大排気量は KR モーターズ機種で構成する幅広い価格・排気量ラインアップで、積極的なグローバル進出をすすめることが可能になります。クインキーの販売ネットワークを活用して、中国市場の他、KR モーターズが進出できていなかったフィリピン、タイなどの東南アジア諸国、そしてアフリカ地域へと、KR モーターズの海外販売ネットワークは、現在の26カ国から一気に60カ国に拡大されます。

弊社ヒョースンモーター・ジャパンは、この JV 設立にあわせて、日本市場に向けて、主力の250ccに代わる300モデル、最新のトレンドを取り入れた小排気量125ccモデルを、魅力的な価格設定で導入していく予定です。成長を続けるヒョースンにご期待下さい。

■ このリリースに関するご質問等は、下記までお問合せ下さい。
〒223-0052 横浜市港北区綱島東 5-8-19 TEL : 045-710-0751 E-MAIL : hyosung@saku-corp.jp